

六箇井水路（七瀬排水路）第2工区工事の工事見学会について

近畿農政局和歌山平野農地防災事業所

和歌山平野農地防災事業所では事業の一環として、豪雨時に農業用水路が溢れることで農地をはじめとする周辺地域に生じる湛水被害を軽減するため、和歌山市里から宇田森地先において、主に県道西脇山口線の道路下約6mの深さに総延長約2キロの排水専用の地下水路「七瀬排水路」を新設する計画としています。

計画路線のほぼ中央に川永団地があり、川永団地近傍については、「六箇井水路（七瀬排水路）第2工区工事」として、(株)奥村組が延長約600メートルの施工を来年1月までの予定で工事することとしています。

6月中旬から地下水路の掘進工事を開始するにあたって、川永団地近傍にお住まいのみなさんを対象とした工事見学会を開催して、掘進機械や新設する直径2mのコンクリート管を展示して掘進機の操作説明を行うとともに、記念写真撮影等のイベントを行いました。

- 日 時 令和元年6月16日（日）10時～12時
- 場 所 和歌山県和歌山市楠本378-2
六箇井水路（七瀬排水路）第2工区工事現場
- 主 催 農林水産省 近畿農政局 和歌山平野農地防災事業所
(株)奥村組 六箇井水路（七瀬排水路）第2工区工事
- 内 容 事業及び工事概要説明、展示機械の操作説明、コンクリート管・掘進機との記念写真撮影等
- 参加者 74名



会場内のテントには和歌山平野農地防災事業の排水事業効果を説明したパネルを展示して、事業所担当者が参加者からの質問に答えたり、排水対策に対する積極的な意見交換を行いました。参加者を対象としたアンケート調査結果では、今回の見学会は楽しかった90%(46人/51人)、農地防災事業への理解が深まった96%(48人/50人)、工事への理解が深まった96%(49人/51人)など、高い評価をいただくことができました。また、参加者が

らは「いい工事をやってもらえてありがたい。安心して住めるように、早く完成することを期待している。」との声が聞かれるなど、多くの方が本事業に興味を持たれ、事業概要パンフレット等の資料を持ち帰られました。

開会挨拶（齋藤所長）



推進機械の説明状況



排水事業効果の説明状況



推進管の大きさ体験



工事見学会 記念撮影

